

TOVATEC 防水 UV ライト (UV-01)

このたびは、TOVATEC 製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用前に下記の説明・注意事項をお読み正しく安全にお使いください。また、今後の参考のために大切に保管してください。

付属品：単 4 電池用バッテリーケース、リチウムイオン電池 18650 (PSE マーク付)、充電器

USB ケーブル、予備 O-ring、ストラップ

仕様： ●LED 波長 395NM (ナノメートル) ●照射角度 12 度から 100 度へ切り替え可能

●ON/OFF スイッチ (電池残量が分かるカラーインジケータースイッチ)

緑→フル残量、黄色→ハーフ残量、赤→ロー残量

●点灯時間 (約 4 時間) ●耐圧水深 100m ●ダブル O-ring

●リチウムイオン電池 18650 充電電池と単 4 アルカリ電池 3 本の両タイプ使用

●充電時間 (約 3~4 時間) ●電池なし重量 (約 260g)、全長 (160mm)×直径 (ヘッド部 37mm)

TOVATEC の UV ライト (紫外線) ライトは、波長 395nm の蛍光発光ライトを照射します。光はとても短い波長を持っており、その UV 光を海中のサンゴや生物に照らして、それらが蛍光発光する鮮やかな世界を楽しむことが出来ます。多くの生物たちが蛍光発光する神秘的な姿を観察・体験するフローダイビングにお勧めのライトです。

メンテナンス：

●使用後は毎回真水でライト本体・スイッチ部分をきれいに洗ってください。●ライトのレンズ部分や LED の周り部分が汚れた際は、ヘッド部分を取り外し、柔らかい乾いた布などできれいに拭いてください。●水没を防ぐために O-リングにゴミ、ホコリ、砂などが付着していないか必ず確認してください。また、定期的に O-リングを点検し、必要な際には乾燥やひび割れ又は水没をふせぐために O-リングをシリコングリースでメンテナンスしたり新しい O-リングと交換してください。

ライト・電池使用注意/警告： 間違った使い方をすると水没、発熱、液漏れ、破裂、発火等を起こす恐れがありますので十分ご注意ください。

- A) ●落としたりぶついたり強い衝撃を与えないでください。●高温環境下で長時間は使用しないでください。●輸送中は電池をライトから取り出してください。●水没を防ぐためにご使用前は毎回キャップをしっかりと締めてください。●ライトを目に向けないでください。●ライト本体の分解や改造又は圧力安全バルブを開けたり分解しないでください。
- B) 室温(摂氏 20~25 度、華氏 68~77 度)の涼しく乾燥した場所で保管してください。
- C) 長期間使用しない場合はフル充電後に約 1 時間使用(約 40%)して、電池を取り出し涼しく乾燥した乳幼児の手の届かない所で保管し 3 ヶ月おきに充電してください。
- D) ●濡れた手でリチウムイオン電池に触れたり、誤って水がかからないようご注意ください。●リチウムイオン電池が完全に放電するのは避けてください。安全上、ライトが消えた後もライト内に電池を放置したことから完全に放電されたリチウムイオン電池や数ヶ月間放電された状態のリチウムイオン電池は再充電しないでください。●充電済みのリチウムイオン電池にくり返し充電(過充電)しないでください。●容量が残っている状態で充電を繰り返した場合は、メモリー現象が発生してパワーゲージの正確さが減少しますので、30 回充電を繰り返した後は、パワーゲージが再校正するために電力が完全になくなる前(ライトが消える時)まで使用して、再充電することをお勧めします。ライトが消えた後も電力は多少残っています。
- E) ●可燃性物の近くでリチウムイオン電池を充電しないでください。●充電は必ず目の届く場所で行ってください。●リチウムイオン電池を充電器に 12 時間以上放置しないでください。●充電する際は、電池を正確な(+極-極)方向へ入れてください。●充電器に電池を入れるとき、接点のスプリング部で電池に傷を付けたり、カバーを破ってしまうことがありますので、マイナス側接点をスプリングに正しく押し当てながら丁寧にに入れてください。赤は充電中で、充電が終わると緑に変わります。●ライトに電池を入れる際は+極から入れてください。入れた後は、水没を防ぐためにしっかりと締めてください。●リチウムイオン電池は付属の TOVATEC 社の電池(PSE 取得済)をご使用ください。
- F) アルカリ電池/アルカリ充電電池を使用する際は、信用性・性質性の高いメーカーの電池をご使用ください。1.5V 以上の電池は使用しないでください。交換する際は、全ての電池を一度に取り替えてください。また、下記の電池の使用はしないでください。
 - ニッケル水素充電電池 ●マンガン電池
 - 異なるメーカーの電池 (同じメーカーの電池でも異なる種類の電池の使用)
 - メーカー名もない安い電池 ●新しい電池と古い電池の混合
 - 均等に充電されていない充電電池 ●各電池の残量がまちまちな電池
 - アルカリ電池、リチウム電池、マンガン電池又は充電式電池の混合
- G) 使用後の電池を処分・リサイクルする際は市町村によってごみの捨て方が異なりますので、その指示に従ってください。電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。電池の分解や改造はしないでください。電池は火中に投入しないでください。電池を火中に投入すると、破裂や発火し非常に危険です。

※ライトと電池の正しい取り扱いをご理解の上、安全面を一番に考慮しながらお楽しみください。